

1 昨日の復習：導入編

(1) 私の初渡航

ハイパー・インフレのパンチ

(2) 世界に「途上国」はいくつあるのか？

2 本日の授業

(1) 大学での研究の難しさ

(2) 「途上国」の定義の難しさ

(3) 「途上国」世界の経済の小ささ、人の多さ

(4) スタンダード・アプローチでいくか、カスタマイズド・アプローチでいくか

(5) 本書の組み立て

全体の構成 実態 理論 政策

(6) 強調したポイント

「制度レベルの分析」

グローバル化の矛盾とは何か

- ・不安定性の増長(サブプライム危機)
- ・投資摩擦(資本と労働の間の摩擦)
- ・市場拡大のパワーの増長、共同体領域の浸食・衰退

地域開発、地方自治の重視 なぜか

開発 効率性と公平性

経済成長と人間開発

ODAの目標として、「サステナブル社会」をつくることをしめす。

(7) 第2章：南北の格差

3 本著への批判

本著は反響がよく、たくさんの批判が寄せられました。

みなさんも、自分の頭で考えて、オリジナルな批判をつくってみましょう。

今日お話しした範囲でも、すでに批判された箇所があります。さあ、どこでしょうか？

その批判は、当たっているでしょうか。